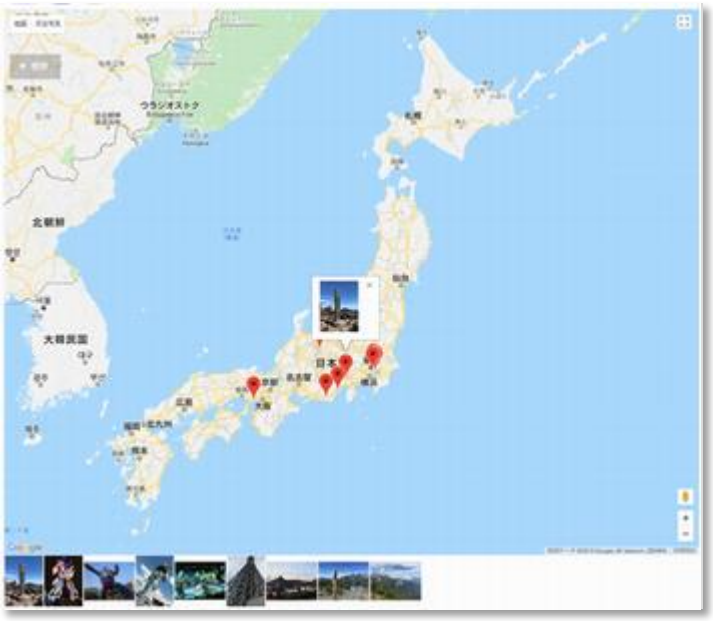
写真地図管理 Web システム「写真マップ」 導入マニュアル



目次

1. 概要 3
2. 利用規約 4
3. 動作環境 4
4. 環境構築 5
5. 設定の変更 6
5.1. 基本設定 6
6. 使用方法 11
6.1. 「トップ」ページ 11
6.2. 「地図」ページ 11
6.2.1. マーカー 12
6.2.2. 検索・リンク作成 12
6.2.3. 表示件数 13
6.2.4. グループ化 13
6.2.5. 写真の表示 13
6.2.6. 編集 15
6.3. 「登録」ページ 15
6.4. 「ログイン」ページ 17
6.4.1. 「新規登録」ページ 17
6.5. 「管理」ページ 19
6.5.1. 「写真管理」ページ 20
6.5.2. 「ユーザー管理」ページ 21
6.6. 「お問い合わせフォーム」ページ 21
6.7. 通報 22
7. 付録 23
7.1. Google API キーの取得方法 23
7.1.1. API キーを新規取得 23
7.1.2. 取得済み API キーを確認する場合 26
7.2. XAMPP での動作確認 27
8. よくある質問 30
8.1. 地図表示でエラーが発生する 30
8.2. 複数の地図サイトを作成したい 30
8.3. 自分でカスタマイズしたい 31
8.4. マップのアクセス制限について知りたい 31
8.5. バックアップ方法を知りたい 31

1. 概要

「写真マップ」は、地図上で簡単に写真を共有・管理することができる Web システムです。
使用できる地図は、OpenStreetMap または、Google Map の二種類です。

例えば、以下のようなサイトで活用できます。

- ✓ 旅行先で撮った写真を地図上で紹介するサイト
- ✓ 全国のラーメン屋さん等を紹介するサイト
- ✓ 不動産物件を紹介するサイト
- ✓ 工事現場の写真、位置情報を会社内で管理するサイト

  等々

本 Web システムは PHP が動作する Web サーバ上で動作します。（DB や CGI 等は不要です）
また、設定の変更は Web ブラウザ上から行えるできるため、誰でも簡単にカスタマイズすることができます。

2. 利用規約

ご利用する前に、以下の内容を必ずご確認ください。

本システムをご利用する場合、これら事項に同意したものとみなします。
同意無しに、本 Web システムはご利用になりませんのでご注意ください。

本 Web システムでは、以下の地図サービス、および、オープンソースソフトウェアを利用しています。
ご利用にあたっては、各サービスの利用規約等をご確認ください。

OpenStreetMap	OpenStreetMap	誰でも自由に地図を使用できるオープンデータの地理情報。
	Leaflet	Web 地図のためのオープンソースの JavaScript ライブラリ。
	Leaflet.markercluster	マーカークラスターを利用できるプラグイン。
Google マップ	Google Maps API	Google マップ用のライブラリ。Google マップを使用の場合、アクセス数に応じた課金や、企業内などイントラネット利用に注意が必要な点もあります。運用前に最新情報をご確認ください。
-	jQuery	Ajax の処理等で利用します。
	Jquery.exif	写真の Exif 情報解析で利用します。
	slick	写真のスライダー表示で利用します。

上記以外のソースコードや、ドキュメント等は、作者の著作物に該当し、著作権法で保護されています。
この著作物の全部、または、一部を許可なく、再配布や、転売、他人への譲渡、複製、転載、流用することは固く禁じています。再配布せず、個人ページとしての利用範囲であれば、カスタマイズも認めております。
著作権違反に該当する場合、損害賠償請求を行う場合がありますのでご注意ください。
なお、本 Web システムによって発生した損害は作者に一切責任を負いません。
全て自己責任となりますので、ご了承ください。運用開始前に十分に動作検証することをお勧めします。

3. 動作環境

本 Web システムを利用するには、PHP が動作する Web サーバーが必要です。

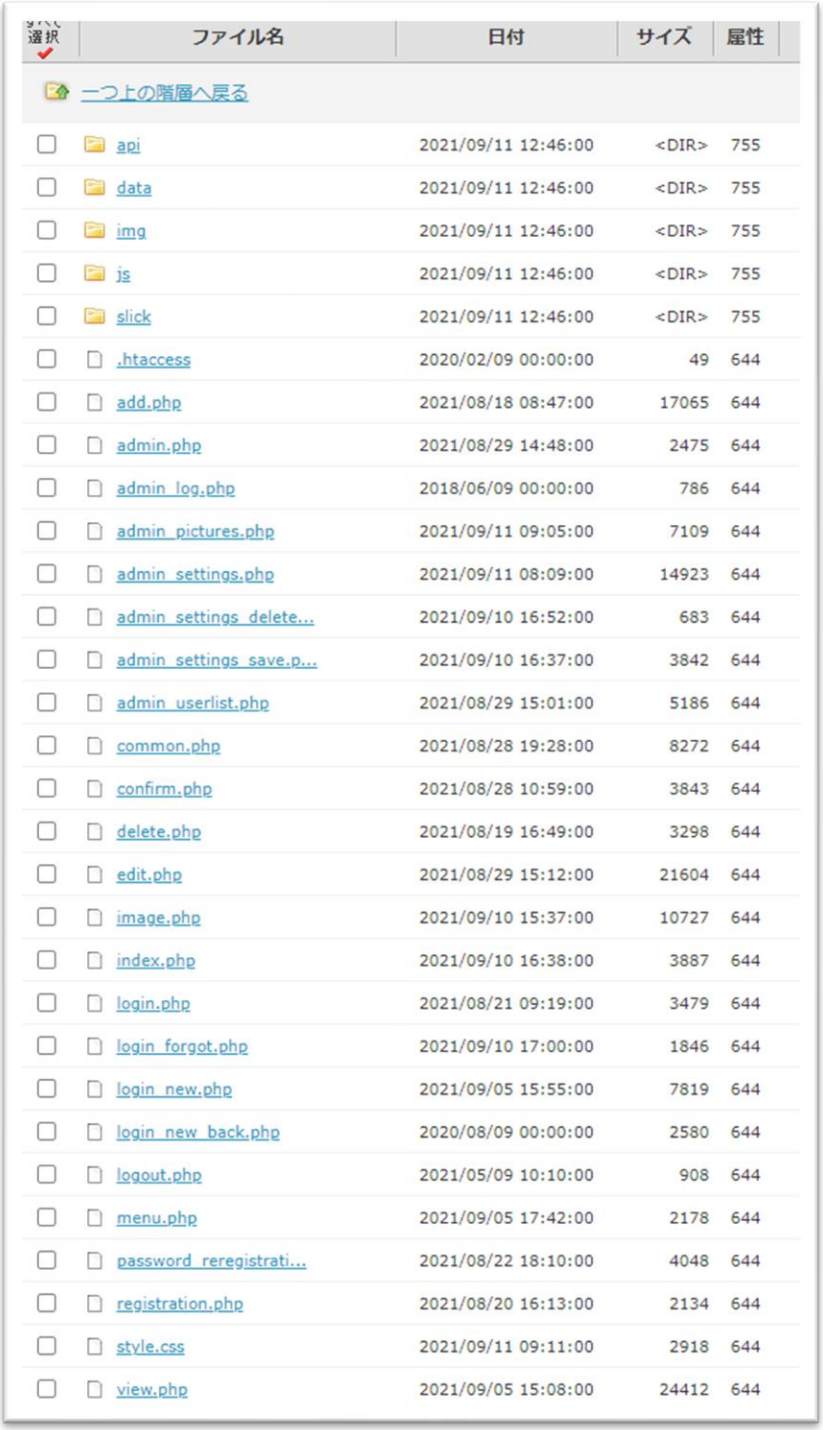
また、以下の環境で動作確認を行っています。

- Web サーバー
  - PHP 7.4、 PHP 8.0　※レンタルサーバー「ロリポップ」で動作検証済み
- Web ブラウザ
  - Chrome 93
  - Microsoft Edge 93　※Interne Exproler では使用できません
  - Safari（iOS14）　※写真から選択時は、JPEG 形式のみ対応(高効率 HEIF(*.heic)形式は非対応)
  - FireFox 91

4. 環境構築

提供ファイル “pictmap*.zip” を解凍し、ご使用の Web サーバー上に FTP 等を利用しアップロードしてください。
アップロード後の設定については、「設定の変更」を参照ください。

※アップロード方法は、ご契約のレンタルサーバーによって異なるため、各レンタルサーバー提供元のマニュアル等をご確認ください。
例）ロリポップでのアップロード



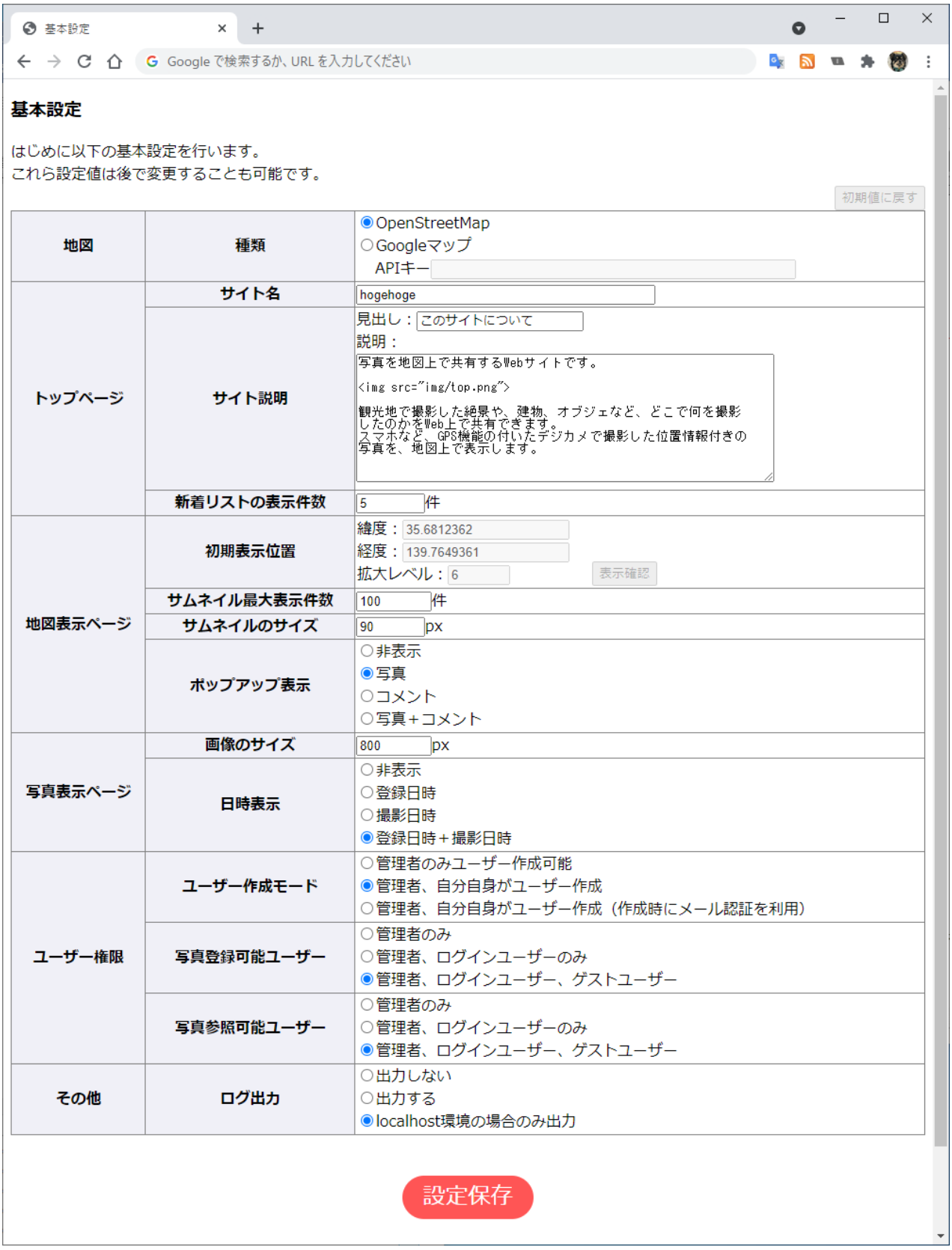
選択	ファイル名	日付	サイズ	属性
	一つ上の階層へ戻る			
	api	2021/09/11 12:46:00	<DIR>	755
	data	2021/09/11 12:46:00	<DIR>	755
	img	2021/09/11 12:46:00	<DIR>	755
	js	2021/09/11 12:46:00	<DIR>	755
	slick	2021/09/11 12:46:00	<DIR>	755
	.htaccess	2020/02/09 00:00:00	49	644
	add.php	2021/08/18 08:47:00	17065	644
	admin.php	2021/08/29 14:48:00	2475	644
	admin_log.php	2018/06/09 00:00:00	786	644
	admin_pictures.php	2021/09/11 09:05:00	7109	644
	admin_settings.php	2021/09/11 08:09:00	14923	644
	admin_settings_delete...	2021/09/10 16:52:00	683	644
	admin_settings_save.p...	2021/09/10 16:37:00	3842	644
	admin_userlist.php	2021/08/29 15:01:00	5186	644
	common.php	2021/08/28 19:28:00	8272	644
	confirm.php	2021/08/28 10:59:00	3843	644
	delete.php	2021/08/19 16:49:00	3298	644
	edit.php	2021/08/29 15:12:00	21604	644
	image.php	2021/09/10 15:37:00	10727	644
	index.php	2021/09/10 16:38:00	3887	644
	login.php	2021/08/21 09:19:00	3479	644
	login_forgot.php	2021/09/10 17:00:00	1846	644
	login_new.php	2021/09/05 15:55:00	7819	644
	login_new_back.php	2020/08/09 00:00:00	2580	644
	logout.php	2021/05/09 10:10:00	908	644
	menu.php	2021/09/05 17:42:00	2178	644
	password_reregistrati...	2021/08/22 18:10:00	4048	644
	registration.php	2021/08/20 16:13:00	2134	644
	style.css	2021/09/11 09:11:00	2918	644
	view.php	2021/09/05 15:08:00	24412	644

レンタルサーバーを使用せず、まずはご自身の PC 上で動作確認したい場合は、「XAMPP での動作確認」を参照ください。

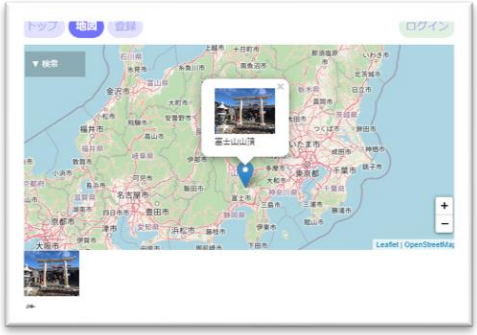
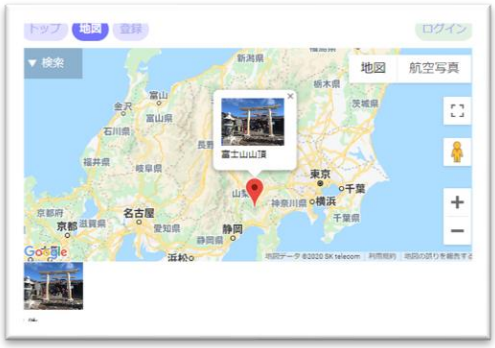
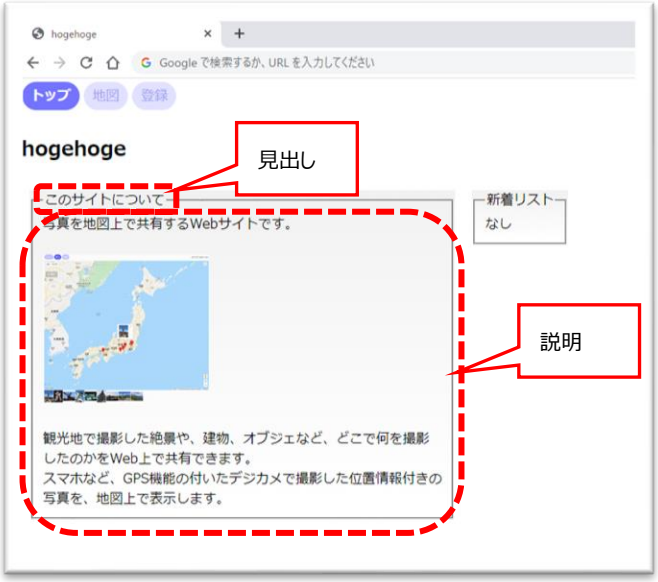
5. 設定の変更

5.1. 基本設定

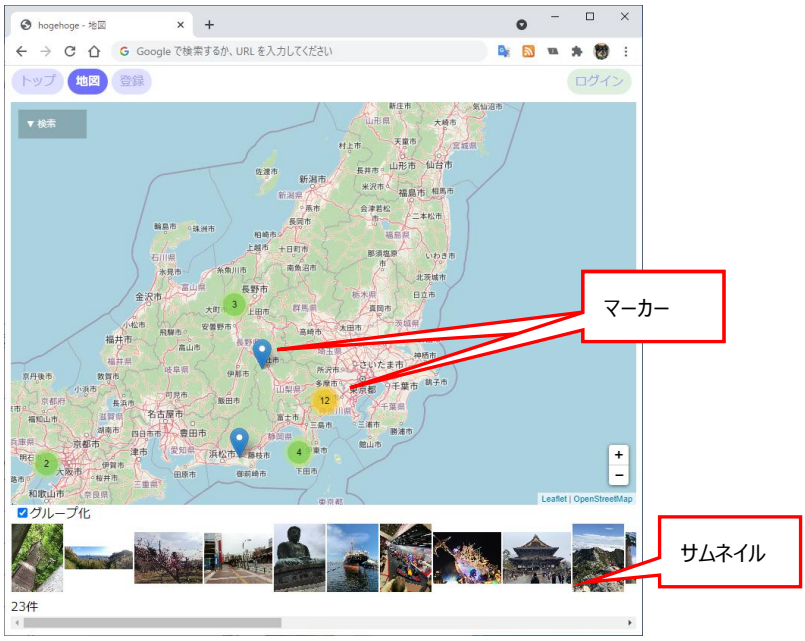
「基本設定」は環境構築後の初回起動時、または、管理者でログイン後に設定することができます。
この画面では、地図種別や各ページの表示設定、ユーザー権限などを行います。



設定項目

<table>
<tr><td rowspan="1">地図</td><td>種類</td><td>地図種別を選択します。
● OpenStreetMap
 
誰でも自由に地図を利用できるオープンデータです。
詳細は、以下のサイトを参照ください。
https://openstreetmap.jp/
● Google マップ
 
Google マップを使用する場合、Google API キーを指定する必要があります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">トップページ</td><td>サイト名</td><td>Web サイト名を指定します。
トップページや、各ページのタイトル表示、送信メール等に使用されます。</td></tr>
<tr><td>サイト説明</td><td>トップページに表示する Web サイトの「見出し」と「説明」を指定します。
 

「説明」欄は、簡単な HTML も入力できます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>新着リストの表示件数</td><td>トップページに表示される「新着リスト」の最大表示件数を指定します。
</td></tr>
<tr><td rowspan="3">地図表示ページ</td><td>初期表示位置</td><td>初めて Web サイトに訪問した人が表示される地図の位置（緯度、経度、拡大レベル）を指定します。
「表示確認」ボタンをクリックすると、実際に地図を表示して位置を確認することができます。
※初回起動時は設定変更できません。admin ユーザー作成後、必要に応じて変更してください。</td></tr>
<tr><td>サムネイル最大表示件数</td><td>地図表示ページに表示するサムネイル写真（地図マーカー）の最大数を指定します。
 

※ここで指定した数を超えた写真は表示されませんが、検索条件を指定したり、地図表示拡大することで、写真を絞り込むことで再表示可能です。
※表示件数が多過ぎると、Web サイトが重くなります。特にスマホ向けには注意が必要です。</td></tr>
<tr><td>サムネイルのサイズ</td><td>写真サムネイルのサイズ（単位はピクセル）です。縦長写真の場合は縦のサイズ、横長サイズの写真の場合は横のサイズです。（長い方のサイズ）
推奨値は 90 です。
※運用途中にこの設定値を変えると、設定後に登録されたサムネイルのサイズのみ反映されます。
設定変更前のサムネイルサイズは変わりません。
このため、この設定はできるだけ運用前に決定し、運用中は変更しないことをお勧めします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>ポップアップ表示</td><td>地図のマーカーにマウスを重ねたときや、ページ下のサムネイルをクリックしたときに表示されるポップアップの表示内容を設定します。
<table>
<tr><td>非表示</td><td>写真</td><td>コメント</td><td>写真＋コメント</td></tr>
<tr><td>
</td><td>
</td><td>
</td><td>
</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>写真表示ページ</td><td>画像のサイズ</td><td>写真表示ページで表示する写真サイズ（単位はピクセル）です。
写真は登録時に、サイズ調整して保存されます。
画像サイズが大きいと、表示レスポンス悪化、通信量増加、ディスク圧迫など、デメリットが多いため、設定値は 800 以下を推奨します。</td></tr>
<tr><td></td><td>日時表示</td><td>写真表示ページに登録日時、撮影日時を表示するか否かを設定します。
● 非表示
● 登録日時
● 撮影日時
● 登録日＋撮影日
</td></tr>
<tr><td>ユーザー情報</td><td>ユーザー作成モード</td><td>新規ユーザーの作成モードを指定します。
● 管理者のみユーザー作成可能
ユーザーの作成は、管理者のみが行えます。
● 管理者、自分自身がユーザー作成
ユーザー作成は管理者が行うか、ユーザーが自分自身で新規登録できます。
● 管理者、自分自身がユーザー作成（作成時にメール認証を利用）
ユーザー作成は管理者が行うか、ユーザーが自分自身で新規登録できます。ユーザー作成時にメール送信を行い、本人確認を行ったあとに、ユーザー本登録を行います。</td></tr>
<tr><td></td><td>写真登録可能ユーザー</td><td>写真登録可能ユーザーのモードを指定します。
● 管理者のみ
管理者（admin）のみ、写真登録の操作が可能となります。
● 管理者、ログインユーザーのみ
管理者に加え、ユーザー登録し、ログインしたユーザーからも写真登録の操作が行えます。</td></tr>
</table>

		● 管理者、ログインユーザー、ゲストユーザー 管理者、ログインユーザーに加え、ログインしていないゲストユーザーからも（誰でも）写真登録が行えます。 ※「写真登録可能ユーザー」と「写真参照可能ユーザー」の両方を「管理者のみ」を設定した場合、[ログイン]ボタンは非表示となります。 その場合、管理者は以下の URL を直接入力しログインしてください。 http(s)://～/login.php
	写真参照可能ユーザー	写真参照可能ユーザーのモードを指定します。 ● 管理者のみ 管理者（admin）のみ、写真を見ることができます。 ● 管理者、ログインユーザーのみ 管理者に加え、ユーザー登録し、ログインしたユーザーからも写真を見ることができます。 ● 管理者、ログインユーザー、ゲストユーザー 管理者、ログインユーザーに加え、ログインしていないゲストユーザーからも（誰でも）写真を見ることができます。 ● 管理者、ゲストユーザー 管理者と、ゲストユーザーから写真を参照できます。 ※「写真登録可能ユーザー」と「写真参照可能ユーザー」の両方を「管理者のみ」を設定した場合、[ログイン]ボタンは非表示となります。 その場合、管理者は以下の URL を直接入力しログインしてください。 http(s)://～/login.php
その他	ログ出力	data ディレクトリ配下に、debug.log を出力するかどうかのモードです。 ● 出力しない ログ出力を行いません。 ● 出力する 常にログ出力を行います。 ● localhost 環境の場合のみ出力 XAMPP 等ローカル環境で動作確認したときだけログ出力します。 ※ログが 1 MB を超えた場合、自動削除されます。 ※ログの削除は、admin ユーザーでログインし、管理メニューから削除することができます。

6. 使用方法

6.1. 「トップ」ページ

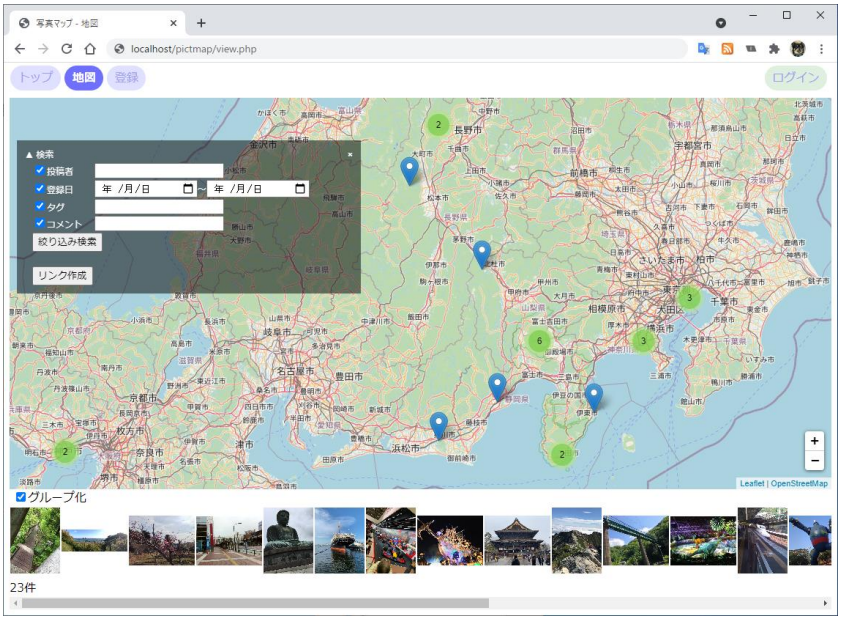
サイトのトップページです。

ページ上部には、「トップ」「地図」「登録」「ログイン」のページに遷移するためのメニューが表示されます。
このメニューはトップページに限らず、他のページでも表示されます。

サイトの説明欄や、新着リストの表示件数は、「基本設定」より変更することができます。

6.2. 「地図」ページ

地図と、登録済みの写真サムネイルを表示するページです。



地図を拡大縮小、移動すると、そこの範囲に登録された写真を探し、ページ下に写真サムネイルと件数を表示します。

6.2.1.マーカー

表示している地図に登録されている写真があると、マーカーが表示されます。
また、マーカーをクリックすると、マーカーの上にサムネイルを表示します。

更に、そのサムネイル写真をクリックすると、写真表示画面に遷移します。
※タブレットやスマホの場合、マーカーをタップした時点で写真表示画面に遷移します。

6.2.2.検索・リンク作成

検索は、ページ左上にある「▼検索」をクリックすると、検索項目が出てくるので、ここで条件を指定して、絞り込み検索や、リンク作成ができます。

検索項目	説明
投稿者	写真を登録したユーザー名を指定します。
登録日	写真を登録した日にちを絞り込みます。 開始日、または終了日の片方でも検索可能です。 ※PC ブラウザのみ使用可能
タグ	写真を登録時に、タグを指定している場合は、このタグ名で検索できます。指定できるタグは 1 つのみです。
コメント	写真を登録時に、コメント記入している場合は、このコメント内の文字列を部分一致検索することができます。

検索条件を入力後、「絞り込み検索」を行うことで、条件にあった写真のみ地図に表示されます。
また、「リンク作成」ボタンをクリックすると、検索条件にあったページへのリンクが作成できます。
「コピー」ボタンで作成した URL をクリップボードにコピーできます。

6.2.3.表示件数

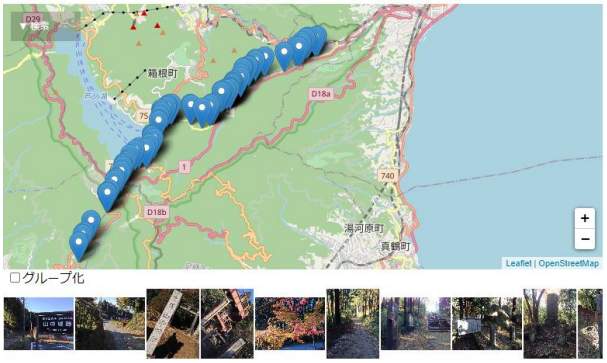
ページ下にサムネイル（マーカー）の表示件数が表示されます。
表示する写真の件数が多すぎる場合、サムネイル写真の下に、以下のようなメッセージを表示します。

この場合、最大 50 件までしか表示できないのに、828 件もヒットしていることを示しています。
地図をさらにズームするか、検索条件を指定して絞り込みを行う必要があります。

※デフォルトでは最大 100 件まで表示していますが、この最大数は、「基本設定」の「サムネイル最大表示件数」を変更することで修正できます。

6.2.4.グループ化

地図種別で「OpenStreetMap」を設定している場合、複数のマーカーをまとめグループ化することができます。

	
グループ化 ON	グループ化 OFF

※地図ページを開いたときグループ化 ON、画像にマウスを重ねたときグループ化 OFF 等、自動に切り替わります。

6.2.5.写真の表示

地図上のサムネイルや、マーカーをタップすると写真を表示する画面に遷移します。
このページでは登録した写真が表示されます。複数の写真を表示した場合、横スクロールで表示します。
また、写真の下にコメントが表示されます。

以下の情報も表示します。

表示項目	説明
緯度・経度	緯度と経度を 10 進数で表示します。拡大地図へのリンクもあります。
登録日時	この写真を登録した日時を表示します。
撮影日時	写真の撮影日時（EXIF 情報）を表示します。
投稿者	登録したユーザー名を表示します。 未ログインユーザーから登録した場合「ゲスト」と表示されます。
タグ	検索時に利用するタグが表示されます。
地図	写真の場所を地図で表示します。

また、ページ下部に「編集」「削除」ボタンを表示しています。

ログインユーザーでない場合、写真を登録時に指定したパスワード欄も表示されます。

自身が登録した写真であれば、パスワードを入力し「編集」「削除」ボタンで操作を行うことが出来ます。

※写真を登録時にパスワードを指定しなかった場合、ここでもパスワード入力不要ですが、誰からでも操作が行える状態となります。

6.2.6.編集

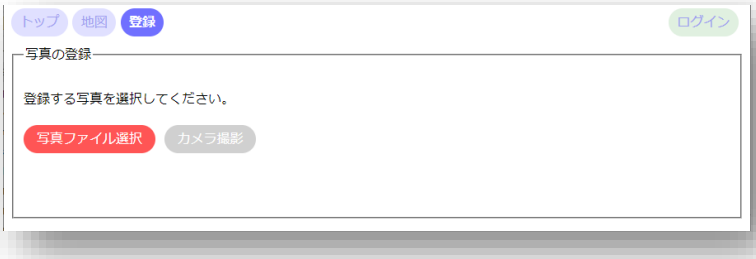
写真の表示ページなどから「編集」ボタンを押した場合、編集画面に遷移します。

編集画面では、地図（マーカー位置）パスワード、タグ、および、写真、コメントの修正・追加が行えます。
タグを指定すると、検索時に絞り込みがし易くなります。
複数タグを指定する場合は、半角カンマ（,）で区切って指定します。

「編集内容を保存」をクリックすることで更新内容が保存されます。

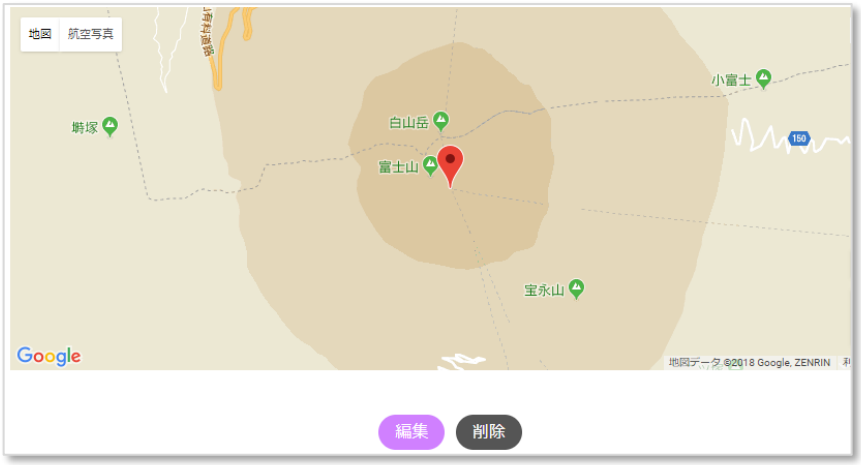
6.3.「登録」ページ

「登録」メニューから、呼び出せます。



写真の登録は、既に撮った写真ファイルを選択し登録する方法と、スマホやタブレットなどのカメラで撮影して登録する方法があります。

写真の選択（または撮影）をすると、地図上にマーカーが表示されます。



この時点で、写真の登録はこの段階で完了していますが、コメントや、パスワード（※）、2 枚目以降の写真などを設定するため、引き続き「編集」ボタンを押下してください。

※ログインしていないユーザーの場合、後から写真を編集、削除できるようにするためパスワードを設定します。あえて設定せずに登録することもできますが、この場合、この写真に対して他人からも編集、削除することができる状態となります。

選択した写真に位置情報（Exif に含まれている GPS の位置情報）が含まれていなかった場合、以下のようにマーカーを自分で修正するよう促す画面が表示されます。

なお、iPhone、iPad で写真フォーマットに HEIF 形式を使用している場合、JavaScript から位置情報を取得できないため、同様の画面が表示されます。

この場合、以下の方法で回避可能です。

方法 1 ：上記画面でマーカーを修正
方法 2 ：カメラ撮影から登録
方法 3 ：PC などに転送（HEIC から JPEG 変換）し登録
方法 4 ：iPhone の設定変更（設定＞カメラ＞互換性優先）

6.4. 「ログイン」ページ

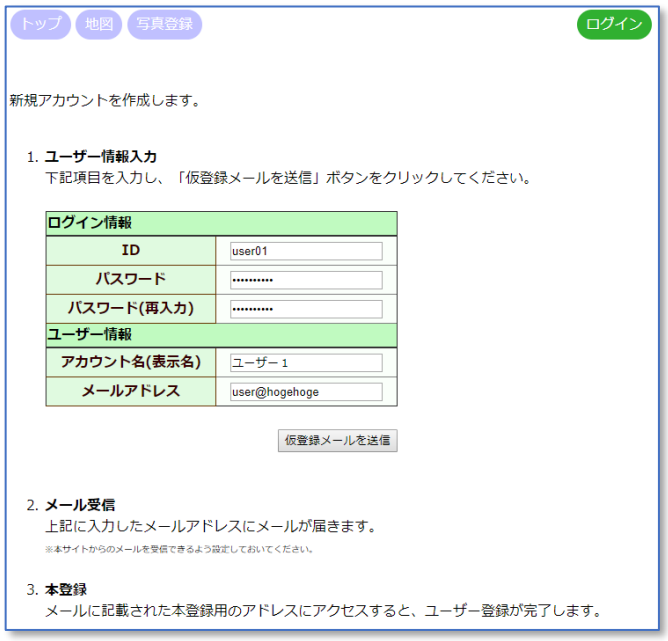
「ログイン」メニューより、ログイン画面を呼び出します。

既に、ログインユーザーを作成済みのユーザーが、このログインページからログインを行います。
ブラウザを閉じ、次回開いたときもログイン状態にしておきたい場合は「自動ログインを有効にする」をチェックしてください。
新たにログインユーザーを作成する場合は、ページ右下の「新規登録」リンクから登録します。

ログイン後、「ログイン」メニューの代わりに、アカウント名と、ログアウト用のリンクが表示されます。

6.4.1.「新規登録」ページ

ユーザー作成用のページは、ログインページの「新規登録」リンクから遷移してきます。



※上記は「基本設定」の「ユーザー作成モード」でメール認証を有効にしている場合の画面です。
　メール認証が無効な場合は、手順２、３は不要です。

ユーザー作成の流れは上記の通りです。ユーザー本人が登録を行います。

登録時にはメールアドレスが必要です。

項目	説明
ID	ログイン ID を半角英数文字で指定します。 指定できる文字数は 3~9 文字です。
パスワード	ログインパスワードを半角英数で指定します。 指定できる文字数は 5~14 文字です。
アカウント名	表示されるユーザー名を指定します。 全角文字も指定できます。 指定できる文字数は 10 文字以内です。
メールアドレス	実際に利用できるメールアドレスを指定します。 指定できる文字数は 50 文字以内です。 ここで指定したメールアドレスに仮登録用のメールを送信します。

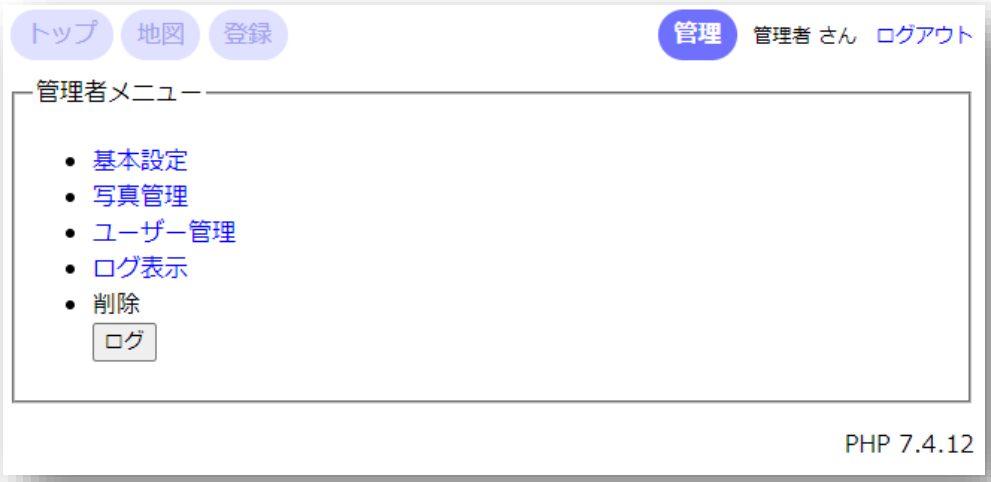
「仮登録メールを送信」ボタンを押下すると、以下のようなメールが送信されます。

差出人	Web サイト管理者のメールアドレス。 “admin”ユーザー作成時に指定したメールアドレスです。
宛先	上記「メールアドレス」で指定した新規ユーザーのメールアドレス。
件名	例）[旅写真マップ] ユーザー本登録のご案内 カッコ内には「基本設定」の「サイト名」で指定した名前が使用されます。
内容	例） ユーザー１ 様 「旅写真マップ」へのユーザーアカウント登録を受け付けました。 以下のアドレスから、本登録を完了させてください。 https://hogehoge~/registration.php?id=user01&tmp=xxxxxxxxxxxxxxx ■登録予定のユーザー情報 ログイン ID：user01 パスワード：********** アカウント名：ユーザー１ メールアドレス：user01@hogehoge ※このメールはシステムから自動送信しています。 ユーザー登録に覚えがない場合、お手数ですがメールを破棄願います。 本登録を行わなければ、登録完了とはなりませんので退会手続きは不要です。 ---------- [旅写真マップ] https://hogehoge~/ ----------

ユーザーは、上記メールに記載されたアドレスにアクセスすることにより。本登録が完了します。
本登録後、ログインが可能となります。

6.5.「管理」ページ

管理者（admin）でログインすると管理ページに遷移します。



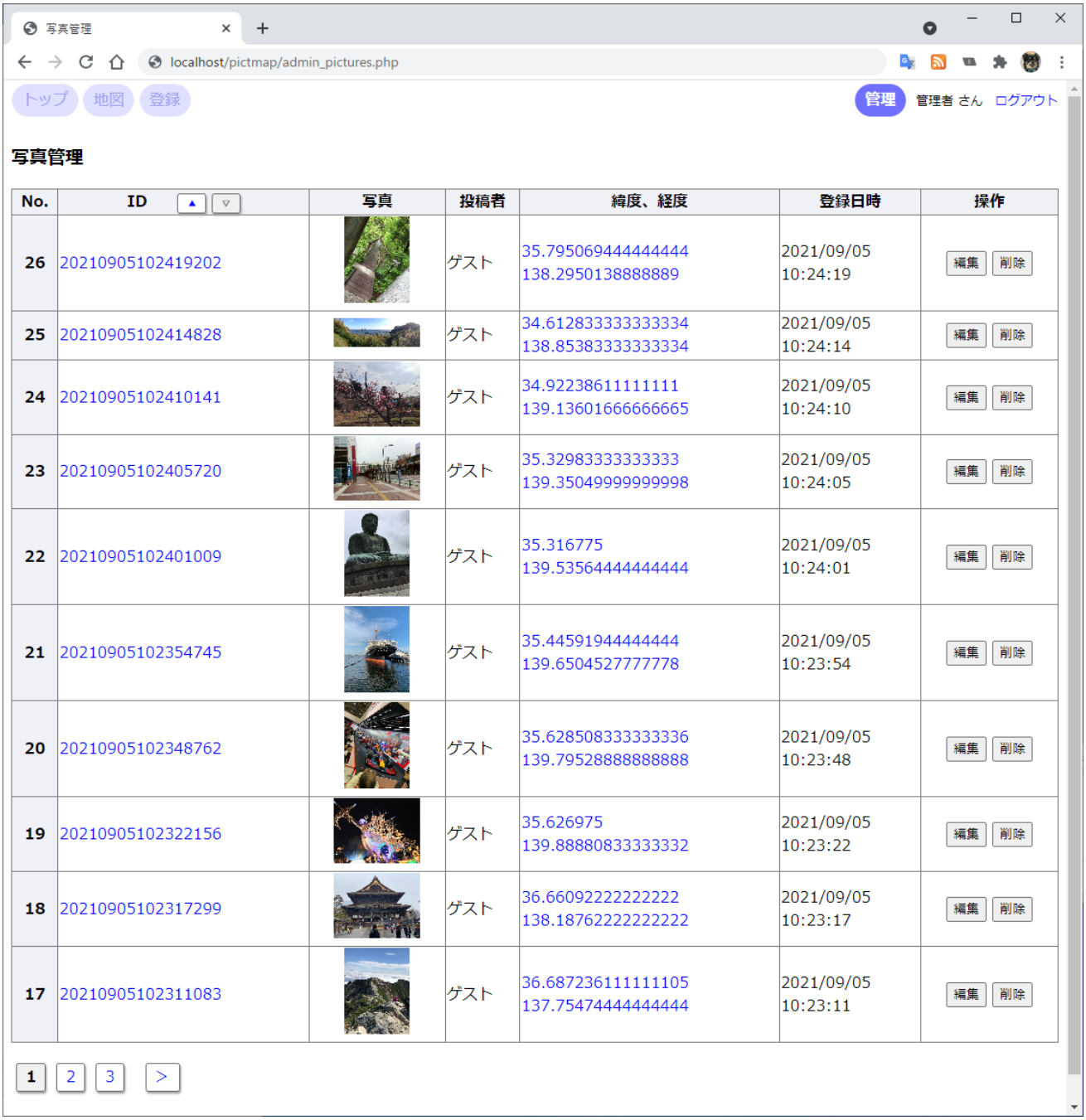
管理ページでは、以下の操作が行えます。

機能名	説明
基本設定	地図種別や各ページの表示設定、ユーザー権限などを設定します。
写真管理	登録済みの全ての写真を一覧表示します。 写真や、投稿者、位置情報、登録日時などを確認できます。 また、管理者による写真の削除や編集も行えます。
ユーザー管理	ユーザー一覧を表示します。 ID、アカウント名、メールアドレス、作成日、登録した写真の件数を確認できます。 ユーザー削除も行えます。
ログ表示	「ログ表示」をクリックすると、実際にデバッグ用のログを表示できます。 基本設定で、ログ出力の設定を行っている場合、サイト操作に関する履歴が表示されます。 このログの確認は必要ありませんが、動作がおかしな場合、どこまで処理が流れたのか確認することができます。通常、ソースコードを解読できる開発者が行います。
削除	ログの削除を行います。 基本設定で、ログ出力の設定を行っている場合、、ログのファイルサイズが大きくなり過ぎないよう、不要なログは削除しておいてください。

ページ右下には、Web サーバーで使用されている PHP のバージョンが表示されます。
動作がおかしい場合、このバージョンが動作環境で示したバージョンからかけ離れていないか確認してください。

6.5.1.「写真管理」ページ

写真管理ページは、管理ページからアクセスできます。



No.	ID	写真	投稿者	緯度、経度	登録日時	操作
26	20210905102419202		ゲスト	35.795069444444444 138.2950138888889	2021/09/05 10:24:19	編集 削除
25	20210905102414828		ゲスト	34.612833333333334 138.85383333333334	2021/09/05 10:24:14	編集 削除
24	20210905102410141		ゲスト	34.92238611111111 139.13601666666665	2021/09/05 10:24:10	編集 削除
23	20210905102405720		ゲスト	35.32983333333333 139.35049999999998	2021/09/05 10:24:05	編集 削除
22	20210905102401009		ゲスト	35.316775 139.53564444444444	2021/09/05 10:24:01	編集 削除
21	20210905102354745		ゲスト	35.44591944444444 139.6504527777778	2021/09/05 10:23:54	編集 削除
20	20210905102348762		ゲスト	35.628508333333336 139.79528888888888	2021/09/05 10:23:48	編集 削除
19	20210905102322156		ゲスト	35.626975 139.88880833333332	2021/09/05 10:23:22	編集 削除
18	20210905102317299		ゲスト	36.66092222222222 138.18762222222222	2021/09/05 10:23:17	編集 削除
17	20210905102311083		ゲスト	36.687236111111105 137.75474444444444	2021/09/05 10:23:11	編集 削除

全ユーザー（ゲスト込み）が登録した全ての写真を一覧表示します。

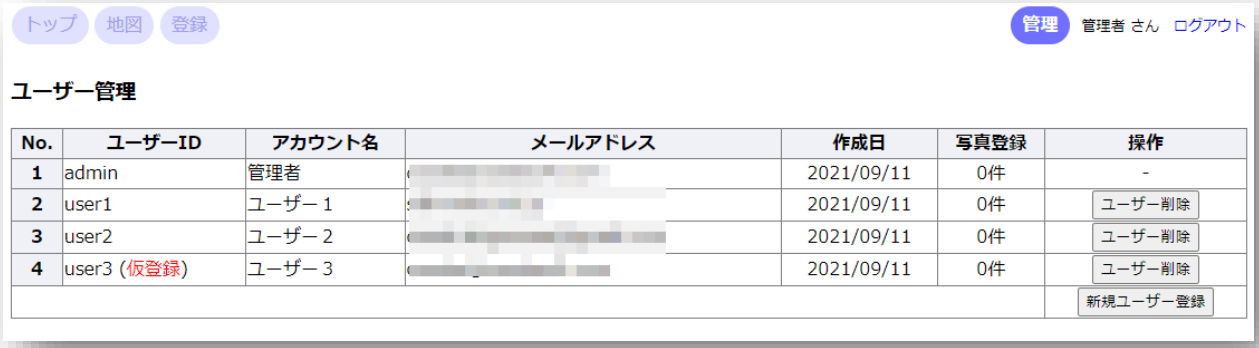
ID のリンクをクリックすると、その写真の場所（地図ページ）を表示します。

また、「編集」ボタンで、その写真の情報を管理者から修正することができます。

同様に「削除」も管理者から行えます。

6.5.2.「ユーザー管理」ページ

ユーザー管理ページは、管理ページからアクセスできます。



ユーザーID は、ログイン時の ID です。
「仮登録」が表示されている場合、本登録（メール確認）が行えていないユーザーで、まだログインすることができないユーザーです。

「ユーザー削除」ボタンを実行すると、そのユーザーに紐づく登録写真も全て削除されますので、ご注意ください。
「新規ユーザー登録」ボタンを実行すると、管理者からユーザー作成することができます。

6.6.「お問い合わせフォーム」ページ

お問い合わせフォームは、トップページのリンクからアクセスすることができます。

「メールアドレス」には、問い合わせしたい方のメールアドレス（返信先）を入力します。

※問い合わせ内容は、管理者（admin）のメールアドレスに送信されます。

6.7. 通報

管理者は、不適切な写真やコメントが無いか、写真をリアルタイムで監視することが望ましいですが、なかなかそうもいきません。しかし、そのような投稿を放置していると、サイトの信頼度も下がります。
そこで、閲覧者からそのような投稿をいち早く連絡してもらえるよう、写真の表示ページの右下に「通報」リンクを用意しています。

通報は、お問い合わせフォームの仕組みを利用してメール送信されます。

7. 付録

7.1. Google API キーの取得方法

Google マップを使用する場合、Google API キーの取得が必要となります。
Google API キーは、以下の手順で取得することができます。

※google のページが更新され、手順や画面が異なっている場合があります。ご参考程度として読んでください。

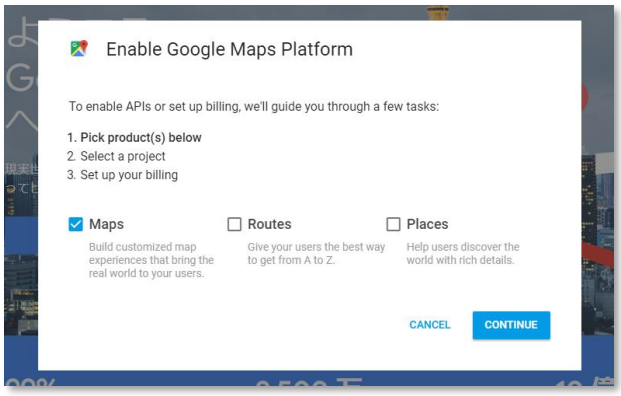
※OpenStreetMap のみを使用する場合、この手順は不要となります。

7.1.1.API キーを新規取得

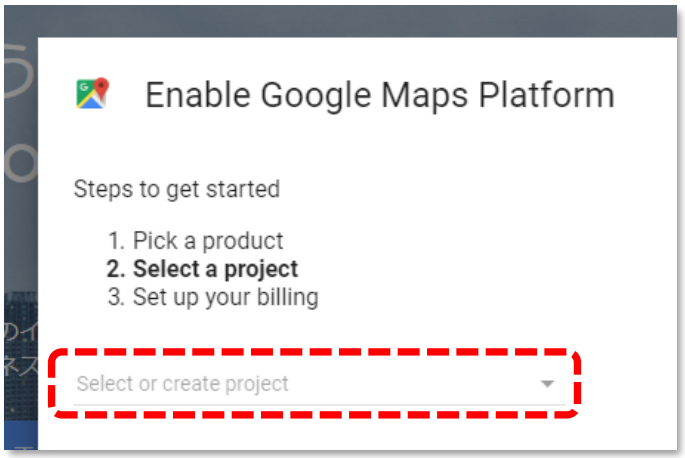
① Google Maps Platform のページを開きます。
https://cloud.google.com/maps-platform/

② 「使ってみる」ボタン（または「スタートガイド」ボタン）をクリックします。

③ マップの API を使用するため、「Maps」にチェックし、「CONTINUE」ボタンをクリックします。



④ 「Select or create project」で、プロジェクト名を入力します。



⑤ 「請求先アカウントの作成」をクリックします。

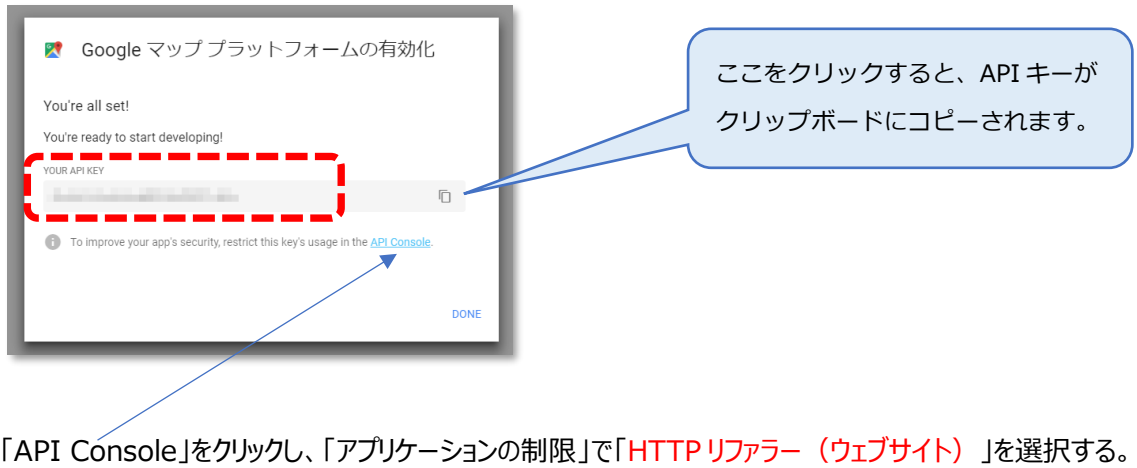
⑥ 国、受諾、同意有無を選択し、利用規約を確認後「同意して続行」ボタンをクリックします。

⑦ お支払いプロファイルの情報を入力し、「無料トライアルを開始」ボタンをクリックします。

⑧ 「次へ」をクリックします。

⑨　API キーが「YOUR API KEY」の欄に表示されます。

この API キーは後ほど使用しますので、テキストファイルなど保管しておいてください。



⑩　「API Console」をクリックし、「アプリケーションの制限」で「HTTP リファラー（ウェブサイト）」を選択する。

⑪　続けて、リクエストを受け入れるサイトを指定してください。

例）https://hogehoge.com/map/*

※正確に記入しないと表示することができません。http、https の違いについても間違えないよう指定してください。

※サイトの最後に「*」を指定してください。

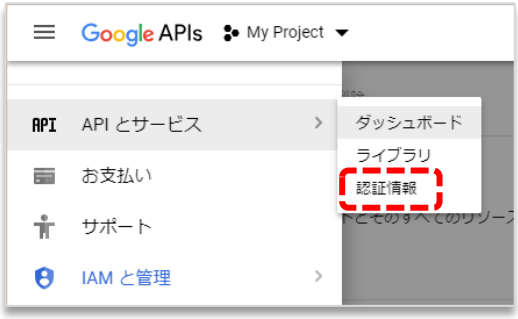
⑫　「保存」ボタンをクリックし、API キーの作成は完了です。

7.1.2.取得済み API キーを確認する場合

① Google Developers Console にアクセスし、以前 API キーを作成したプロジェクト名を選択します。
https://console.developers.google.com/project

② 画面左上のメニューをクリックします。

③ メニュー「API とサービス」>「認証情報」を開きます。



④ 過去に作成した API キーのリンクをクリックします。

⑤ これで、「API キーを新規取得する場合」の⑩と同じ画面が表示されます。
必要に応じて API キーのコピーや、リクエストを受け入れるサイトの編集を行ってください。

7.2. XAMPP での動作確認

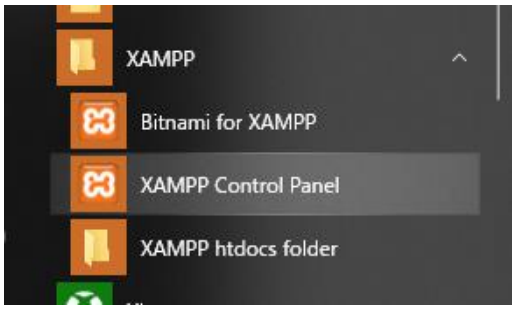
レンタルサーバーを借りて本格運用する前に、PC 環境に XAMPP をインストールし、動作確認することができます。

※既にレンタルサーバーを用意してある場合や、最初からレンタルサーバーで動作を試みる場合は、XAMPP での動作確認は不要です。読み飛ばしてください。

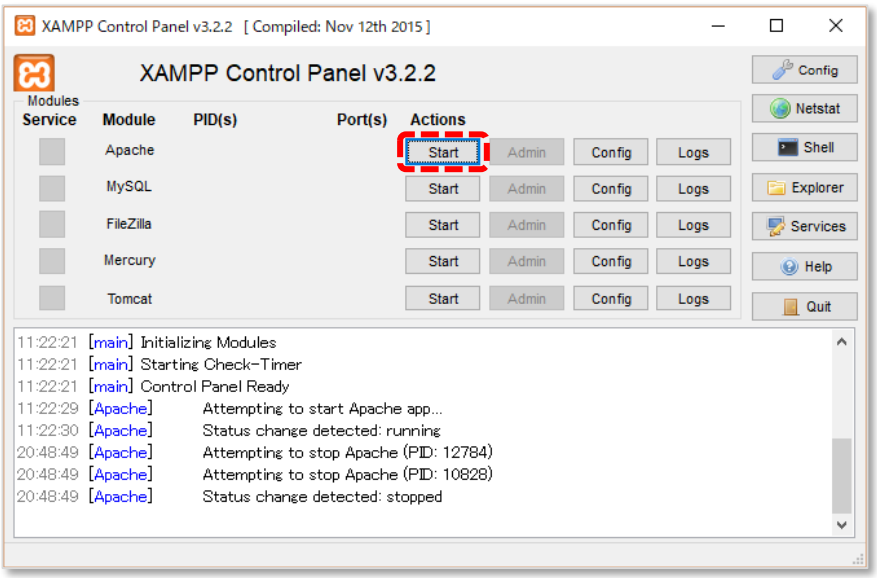
※XAMPP 最新版では画面が変わっている可能性があります。

① XAMPP をダウンロードし、PC 環境にインストールしてください。
https://www.apachefriends.org/jp/download.html

② XAMPP の起動
スタートメニューより「XAMPP Control Panel」を起動します。



③ Apache の起動
XAMPP コントロールパネルの Apache を起動します（Start ボタンをクリック）。
すると Web サーバーが動作します。

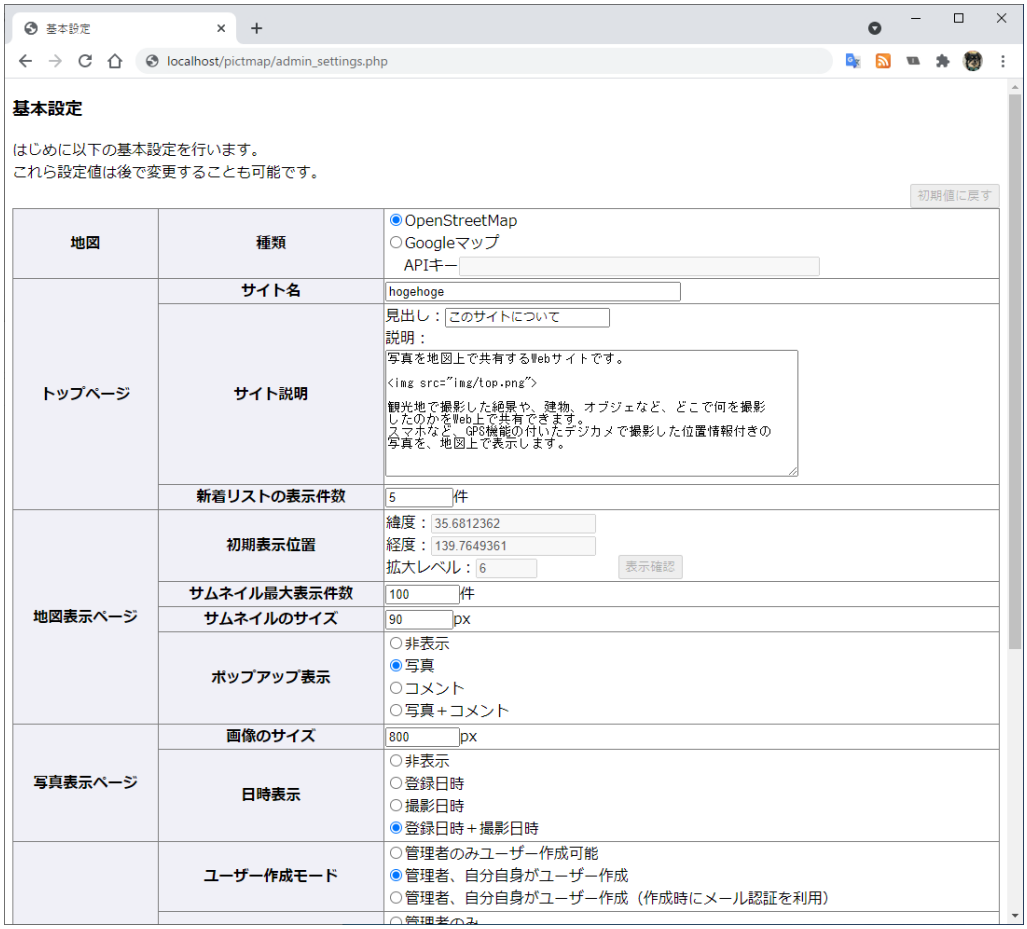


④ ファイルのコピー
Web サーバーのルートディレクトリに、提供したファイルを配置します。
XAMPP インストール先が、C:¥xampp の場合、
C:¥xampp¥htdocs¥ 配下に、提供ファイル(pictmap*.zip)を解凍し、ファイル一式をコピーします。
例）C:¥xampp¥htdocs¥pictmap¥

⑤　基本設定

これで Web ブラウザからアクセスすることができますので、「基本設定」画面が表示されることを確認してください。

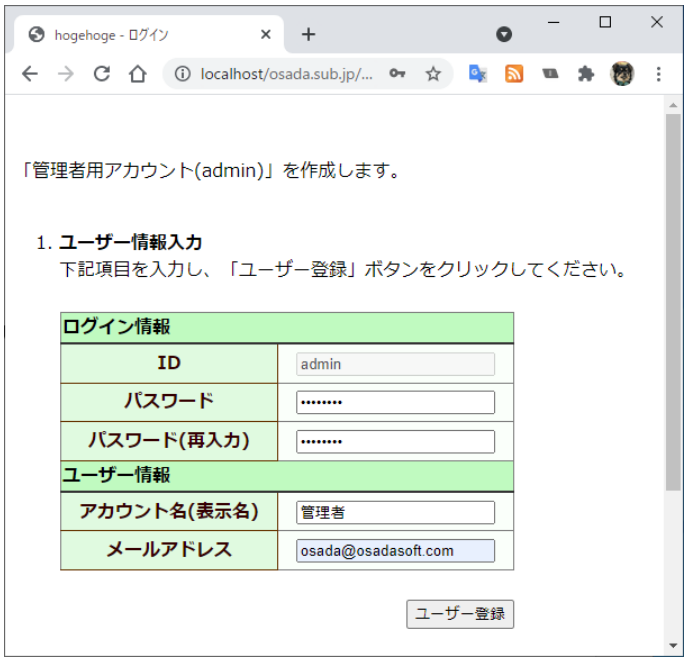
例）http://localhost/pictmap にアクセス。



設定内容を変更し、ページ下にある「設定保存」をクリックすると、管理者アカウント作成画面に進みます。

⑥　管理者アカウントを作成

まずは、管理者用のアカウント（admin）を作成します。



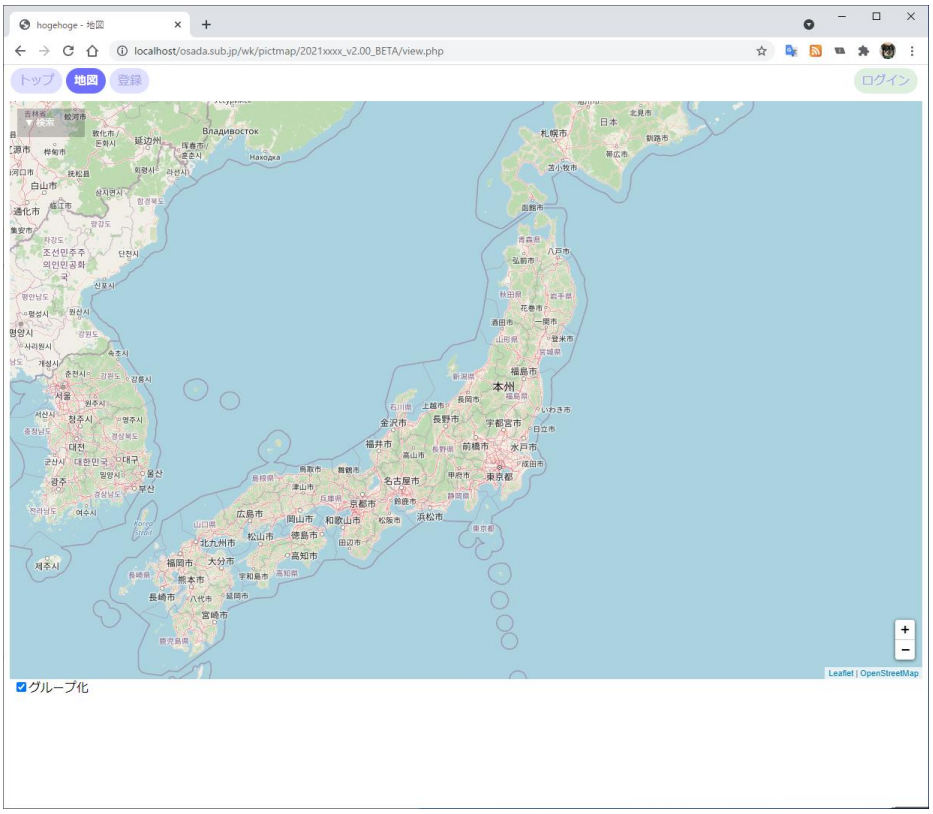
⑦　疎通確認

以上で準備完了です。表示確認を行ってください。

➢　トップページ

例）http://localhost/pictmap

➢　地図表示ページ



8. よくある質問

8.1. 地図表示でエラーが発生する

Q：Google マップを表示すると以下のエラーが発生します。

「エラーが発生しました。

このページは Google マップが正しく読み込まれませんでした。JavaScript コンソールで技術情報をご確認ください。」

A: Google マップの API キーが正しくない可能性があります。

以下を見直してください。

・取得した API キーが正しく設定されていない可能性があります

設定した API キーが誤っていないか見直してください。

⇒基本設定

・API キーの設定が誤っている可能性があります

Web 表示しているサイト（ドメイン）が、設定されていない可能性があります。

⇒取得済みの API キーを確認する場合

「HTTP リファラー（ウェブサイト）」に、リクエストを受け入れるサイトが正しく指定されているか再確認してください。

8.2. 複数の地図サイトを作成したい

Q： 地図サイトを複数作成しても問題ないですか？

A： 購入者の方であれば、複数作成していただいて構いません。

購入者以外の方が利用することは禁じています。詳細は、利用規約をご確認ください。

サイトの複製は、別ディレクトリにファイルをコピーするだけです。

8.3. 自分でカスタマイズしたい

Q： サイトをカスタマイズしたいのですが、修正しても問題ないですか？

A： 購入者のご利用の範囲でしたらカスタマイズして頂いて構いません。
ただし、カスタマイズしたソースの再配布などは禁じています。詳細は、利用規約をご確認ください。

8.4. マップのアクセス制限について知りたい

Q： Google マップや、OpenStreetMap を利用するにあたって、アクセス制限や、課金方法について教えて欲しい。

A： Google マップでは一定のアクセス数を超えると課金対象となります。
OpenStreetMap、Leaflet については、課金されることはありません。
誤解を与えかねないため、各サービスの提供元 Web サイト等で最新仕様をご確認ください。

8.5. バックアップ方法を知りたい

Q： DB は利用していないということですが、どのようにバックアップを行えば良いですか？

A：data ディレクトリ配下に、各種設定、写真、コメント、ユーザー情報など全てのデータが格納されています。
この data ディレクトリを丸ごとコピー（または圧縮して退避）してください。
リストアする場合、data ディレクトリを一旦消去し、丸ごと data ディレクトリをコピーしなおしてください。
（中途半端なデータが混在すると、データに不整合が起きます。コピー前に必ず一度消去してください）

よくわからない場合は、data ディレクトリに限らず、全てのファイルをコピーしておいてください。

- 以上 -